



コウテイペンギンの世界へ ウエッデル海 & 南極上陸 クルーズツアー

南極上陸12回の南極案内人とヘリで聖域へ。コウテイペンギンの営巣地と
巨大氷山の絶景を巡る、唯一無二の極地探検17日間。



南極案内人 今長谷啓享が同行する
新造船・ウルトラマリン号で南極大陸へ

七大陸制覇。遙かなる南極大陸はその最大のハードルと言えるでしょう。日本を出発して飛行機を乗継いで地球の裏側へ、ウシュアイアからさらにクルーズ船で3回の夜を超えたクルーズ4日目に南極へ、クルーズ中に南極大陸に立った時の感動は比べようありません。遠いからこそ、その感動は別物です。明日をも知れず生きるペンギンなど野生動物の息遣いを感じ、巨大な氷山や氷河に感嘆。そして勇気をもって南極海に飛び込む。身体で感じる感動の世界が待っています。

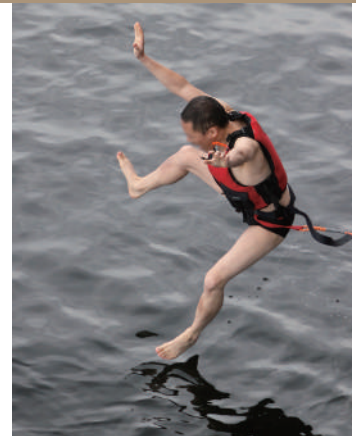
旅行日程:
2026年 11/14 sat ~ 30 mon





伝説の営巣地へ。
憧れのコウテイペンギンに会う、奇跡の旅。

ヘリで目指す、8000番(つがい)の親子が待つ純白の大地。
BBCの世界を間近に望む、人生最高の極地体験へ。



南極クルーズ10のポイント

極限の地に息づく生命の神秘を、探検船ウルトラマリンの機動力で体感。

安全性と深い知的好奇心を両立させた、南極案内12回目のガイドが贈る「本物の極地探検」10の理由。

point 1 ヘリコプターで伝説の聖域「スノーヒル島」へ直行



探検船ウルトラマリンの双発ヘリで行く、伝説のコウテイペンギン営巣地。8000番(つがい)ものつがい待つ厚い海水の上、その壮大な行進を間近に望む真の極地探検へ。ドキュメンタリーさながらの圧倒的光景が広がります。

point 2 コウテイペンギンの雛を始め、南極半島のペンギンの世界へ



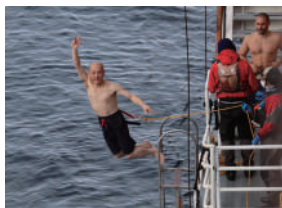
ウテイペンギンがモフモフの雛が愛くるしい子育ての真っ最中で、親子が集う感動の光景が広がります。さらにヒゲやジェンツー、運が良ければアデリーペンギンたちも営巣活動に入る時期。命の輝きに満ちた季節です。ペンギン親子が集う感動の光景が広がります。

point 3 ヘリで営巣地の至近距離へ



通常は徒歩での長距離移動が必要な内陸の営巣地へ、ウルトラマリン号のヘリで最短1km地点まで直行。伝説のコウテイペンギンの世界を、短い歩行距離で体感できます。道中、野生のペンギンに出会える期待も高まります。

point 4 南極の夏にツアーを設定。平均最低気温は+5〜5℃程度です。



夏の南極半島は日本の冬と同程度の気候で「南極のバナナ」と呼ばれるほど穏やか。内陸部とは異なり、寒すぎないからこそ多くの動物たちが賑わいます。日本も冬の時期で寒暖差が少なく、体への負担も抑えられます。

point 5 ウェッデル海の絶景 超巨大な氷山が浮かぶ海へ



南極半島東側のウェッデル海エリアに最大5日間滞在。ウエッデル海は南極のイメージ通りの巨大な氷山が生まれる海。南極半島の西側では見ることが出来ないような氷が漂う様子に期待しましょう。

point 6 5日間で南極の野生動物の世界を満喫します



南極条約で守られた手付かずの自然。人を見ない野生動物たちが、独自の生態系を維持しています。動物園とは一線を画す、過酷な環境を生き抜くペンギンたちの真の姿。その生命力溢れる光景には、深い感動が宿ります。

point 7 極地クルーズのプロ集団・アメリカのクオークエクスペディション社のクルーズ。



極地探検で世界最高評価を誇るクオーク社のクルーズ。万全の安全性と豊富な経験に加え、専門家によるアカデミックな勉強会が充実しています。単なる観光に留まらない、深い知識と感動を届ける真の南極体験です。

point 8 日本からネイチャーガイドが添乗員を兼ねて同行しますので言葉も安心です。



歴史や条約に守られた深い背景を持つ南極。単なる上陸に留まらない真の魅力を、南極案内12回目のネイチャーガイド今長谷啓亨が同行し多方面から解説します。日本語スタッフ不在の不安も解消し、その真髄へ導きます。

point 9 最重要! 上陸定員は100名の南極条約



南極条約に沿った上陸人数制限は100名。大型客船や安価なクルーズ船は待ち時間も長くなりがちです。本ツアーは定員172名。半数が上陸、半数がボート遊覧に分かれ、途中で交代するため、待ち時間なく全員が同時に南極の大自然を存分に満喫頂けます。

point 10 ゆとりの上陸時間!午前と午後、毎回2〜3時間を確保!



ついに南極大陸へ。最大の違いは、乗船人数を絞ることで実現した「1日2回」のゆったりとした船外活動です。他船に多い1日1回の上陸や、船上見学のみとは一線を画す、心震える濃密な極地体験をお約束します。

ネイチャーガイド今長谷の南極へかける想い-

『伝説のコウテイペンギン営巣地へ。今、その扉が開かれます。』

ネイチャーガイドの今長谷です。子供の頃から憧れた南極へ、私は2026年2月までに11回訪れる機会に恵まれました。同年11月、ついに伝説の地「コウテイペンギン」の大営巣地へ向かいます。クオーク社が発見した8000番(つがい)が待つこの地は、通常なら過酷な雪上歩きを強いられませんが、本ツアーは探検船ウルトラマリン搭載のヘリで営巣地からわずか1km地点へ着陸。誰もがBBCの世界へ足を踏み入れられます。弊社では船室を特別確保しております。出発151日前まで取消料は発生しません(一般より猶予があります)ので、まずは予約してゆっくりご準備ください。

※学術的観点から「コウテイペンギン」とカタカナで表記しています。



お客様の声

日本から一番遠い南極は、体力のあるうちに行っておこうと思っていた。行くのだったら今長谷さんのツアーを決めていて、募集がかかってすぐに申し込んだ。羽田から一緒にメンバーはすぐに仲良しになり、ウシュアイアでは前祝、船上では毎日反省会(大宴会)で盛り上がった。一番の心配事はドレーク海峡を船酔いせずに抜けられるかだったが、幸い非常に静かな状態で半日早着し、なんとクルーズが一回増えた。帰りもほぼ静かで快適な船旅だった。毎日のクルーズと上陸は、まれにみる好天に恵まれ、すべての予定を達成し、スタッフたちも経験したことがないというものだった。ZODIACボートのすぐそばにザトウクジラが遊びに来ることを2回も経験でき、添乗の保坂さんからは「これが普通と思わないで」と。このコースではお目にかかれないはずの皇帝ペンギンまで出現し、天気と良い動物たちとの遭遇と言いつつ持っているメンバー達だった。飛び込み大会は心臓が止まりそうほど冷たい海に勇気を持って飛び込むのが、終わってみれば楽しいもの。そばに医者もいて「大丈夫よAED持っているから」と安心させてくれた(笑)。絶対やるべし!とにかく今まで行った他のツアーでは体験できない「人生初」が味わえた。

南極 パイプマンエース(日下修一) 2025/1/20

南極に行きたくて、何年も前から色々な旅行会社や個人で行く方法を調べていました。偶然、ブルーブラネットツアーを見つけて内容を見た所、私の希望するような工程と料金だったので今回参加しました。もう少し前に参加していたら、もっと安かったと思いましたが、参加して大満足でした。クジラを見なくていいというぐらいクジラを見ました。それと念願の南極の海にも入ることができました。一度は南極に行くのを勧めます!

南極 北海道の動物好き(K.N) 2025/2/7

ツアーでは大変お世話になりました。ペンギンにアザラシそして鯨、鯨、鯨!!! 静かな海に浮かぶ巨大な無数の冰山!ここは地獄なのか天国なのかと何度呟いたことでしょう。それ程恐ろしく美しい世界でした。クルーズ旅行は初めてでしたが、とても快適でした。何より食事が美味しくて体重が人生MAXになりました。少人数のツアーだったのでメンバーとも仲良くなって、このエンパーでまた旅をしたいと思える程、すばらしい体験でした。ありがとうございました。

南極 しばちゃん 2025/2/7

南極のすばらしい自然環境! 蒼い氷と海と自然景観、気温や湿度、そこに生きる動物達を自分の目で見て肌で感じる事ができて感動しました。また、南極半島に上陸できたので、世界七大陸全てを訪れた達成感もありました。我々はSUPにも参加し(1名は人生初SUPが南極! 1名は経験者なのに海に落下!) 天気もよく、最高でした。ポーラー・プランジも面白かったし、クルーによる船内講座も勉強になりました。そして、なんとと言っても、飲み放題・食べ放題の中、一緒に皆さんと毎日宴会(夕食)ができたことが本当に楽しかったです。こちらのツアーに参加して良かったです。

南極 F 2025/1/20

ザトウクジラ、ペンギン、氷山のコラボまるで夢のような世界でした!!

南極 K.S 2024

南極 Q & A

Q 上陸と動物たちについて

コウテイペンギンの営巣地以外の船外活動はゾディアックボートで行われます。天候にもよりますが通常は午前・午後の2回、5日間の南極滞在中に8回程度の活動を予定しています。ペンギン以外にもアザラシやオットセイなどとの出会いに期待しましょう。

Q 参加者について

10歳代~80歳代の方が参加されています。船は野生動物などの観察ポイントに上陸しますから、長い距離を歩くこともなく特別な体力は必要ありませんが、コウテイペンギンの営巣地までは片道最低1km氷上歩きがございます(距離は日によって変わります)。

Q 出発前の準備が不安です。

出発の2週間から10日前→1か月前 一緒にするガイドや添乗員がご挨拶→南極に関していえば「南極案内人」として同行する今長谷啓享がご挨拶のお電話を差し上げますので、ご質問があればその時に解決頂けます。

Q 船は揺れますか

ドレーク海峡は荒れるイメージがありますが、穏やかな日もあります。いずれにしても天候を予想することは容易ではありません。天候が悪い場合は船室のベッドで過ごされることをお勧めします。船酔いに弱い方は乗船日の昼食後に酔い止めのお薬を服用してください。酔い止めのお薬は日本のものを準備されることをお勧めします。2021年就航のウルトラマリン号は最新の安定装置がついており、これまでの船より大幅に揺れが改善されています。

Q 気温について

初夏に訪れますから通常は-5℃~+5℃です。今回訪れる南極半島は南極では最も温暖な地域・西南極エリアにあって、南極のパナナと呼ばれます。半島の形と温暖な気候からイメージされた名前です。我々が持つ厳しい寒さの南極は実は東南極と呼ばれる地域で昭和基地などが東南極です。西南極はあたたかいからこそ多くの動物たちとの出会いが期待できるわけです。船室などはもちろん快適な温度が保たれています。

Q ビジネスクラスなどで参加することは可能ですか?

航空会社に設定・残席がある限り、ビジネスクラスやプレミアムエコノミークラスなどアップグレード席を手配いたします。お申込時にお問い合わせください(後からの変更は承っておりません)。ビジネスクラスやプレミアムエコノミークラスは個人航空券のみとなります。従いましてお申し込みのタイミングや残席数で追加料金は刻々と変動します。追加料金の確認には希望される全員のパスポート記載のお名前(ローマ字)、性別、生年月日が必要で手配は残席がある限りとなります。ビジネスクラスの需要は高くなっておりますのでお早目のお申し込みをお勧めします。また、発券後のお取消の場合はアップグレード席には航空会社からお取消料がかかる場合がございます。お客様のご都合でお取消の場合はツアーのお取消料に加えてのお客様負担となりますのでご承知の上、ご用命ください。追加料金は原則的にお申込時のお申込金と併せて申し受けます。

フォトブックプレゼント

ご希望者には、フォトブックをプレゼントしております。旅の思い出に、今から始まる旅に期待して。カメラマン今長谷の美しいフォトをお楽しみください。



ツアーの行程



1日目	羽田空港 →《国内線》→ 関西空港(22:50発) →《国際線》→	宿泊:機中泊
2日目	→ イスタンブール空港 →《国際線》→ ブエノスアイレス・エセイサ空港(22:25着) =《専用車》= ブエノスアイレス・ホテル(翌日 00:00頃着)	宿泊:ブエノスアイレス泊 食事:なし
3日目	ブエノスアイレス市内=《クルーズ会社・混載車》= ブエノスアイレス空港 →《国内線》→ ウシュアエア空港 =《クルーズ会社・混載車》= ウシュアエア・(徒歩)・ウシュアエア市内散策 時間がある限り、ツアーガイドの案内でウシュアエア市内散策にご案内します(入場料が必要な場合は各自お支払い) ウシュアエアの港の近くの集合場所へ移動し、いよいよ乗船開始です。 夕方 乗船手続を済ませ、いよいよ出港します。チャールズダーウィンが世界周航した ビーグル号に因んで名づけられたビーグル水道を進みます。	宿泊:『ウルトラマリン』船内泊 食事:朝〇、昼×、夕船内
4日目～ 6日目	ブドレーク海峡を横断し、6日目にはウェッデル海へ。 <ul style="list-style-type: none">●刻々と気象や海象が変わるドレーク海峡を通過します。●安全のためのガイダンスや野生動物、探検の歴史などを学ぶ説明会も開かれます。●コウテイペンギンに関する説明会も開かれます●船長によるウェルカムカクテルも開催されます(クルーズを通してフォーマルな服装は一切不要です)。	宿泊:『ウルトラマリン』船内泊 食事:朝船内、昼船内、夕船内
7日目～ 11日目	ウェッデル海とスノーヒル島のコウテイペンギンの営巣地観光&南極半島上陸 スノーヒル島への旅(滞在中にクルーズ船指定の順番でのご案内となります。ご協力とご理解をお願いします) 天候や気象、海水の状態を確認して、スノーヒル島のどのポイントまで耐水船ウルトラマリンを近づけるかが決まります。 停船後いよいよヘリコプターに乗ってコウテイペンギンの営巣地へ向かいます。ヘリコプターからの雪に覆われた山々や巨大な卓上氷山の 絶景を楽しむフライトです(通常片道45分程度)。スノーヒル島南岸の海水上にある営巣地にできる限り近い場所に着陸。ペンギンの邪魔 にならない距離として最低1kmを保つ必要がありますので、営巣地までは氷の上を歩いて訪れます(距離は日により変わります)。 やがて遠くからペンギンの鳴き声が聞こえてきます。 地球上で最も希少な野生生物の1つ、めったに見られない数千羽ものコウテイペンギンの営巣地が広がります。 エクスペディション・チームと特別な専門家が同行し、お客様の質問にお答えし、見るべきものをすべて見ていただけるようにしています。 コウテイペンギンが子供の世話をしている様子、風変わりでありながら効率的な移動方法のポディサーフィンを間近で観察します。 コウテイペンギン営巣地へのご案内はクルーズ中にお一人1回となります。 ※天候や氷の状態により営巣地を訪問できない場合や、訪問期間が短くなる場合は、他の場所を探索することがあります。 ウェッデル海など毎日の極地体験(訪問地は気象条件などで決定されます。下記は訪問地の例です) ウルトラマリンを拠点にしながら、ゾディアックボートでの氷山探検など毎日盛りだくさんのアクティビティを楽しめます。 <ul style="list-style-type: none">●アンタークティックサウンド(南極海峡)はウェッデル海の広大な棚氷から排出されるテーブル氷山が漂うエリアです。 南極半島東部ならではの巨大なテーブル氷山との出会いに期待しましょう。●ブラウンプラフは南極大陸本土への上陸ポイントです。 ブラウニーのようなチョコ色の断崖絶壁が迫る魅力的な観光ポイントです。ユキドリやゼンツーペンギンなどが生息しています。●火山島のポーレット島には10万羽以上のアデリーペンギンの営巣地がある場所です。 これほどの数のアデリーペンギンに出会う機会はほとんどなくこの半島北部の魅力の一つです。●「ポーラー・ブランジ」と呼ばれる「南極海飛び込み大会」も予定されています。 笑いあふれる楽しい参加型イベントをお楽しみください。参加される方は水着を予めご準備ください。 ※クルーズスタッフやエクスペディション・リーダーはコウテイペンギンの営巣地訪問や南極大陸上陸に最大限の努力はしますが、 天候等により達成できない場合もございます。ご返金などはございませんのでご了承の上でご参加ください。	宿泊:『ウルトラマリン』船内泊 食事:朝船内、昼船内、夕船内
12日目～ 14日目	アルゼンチン・ウシュアエアを目指し、再びドレーク海峡を航海 <ul style="list-style-type: none">●往路同様に船内では動物たちや南極条約の歴史などの説明会が開催されます。●最後のプレゼンテーションではご乗船された方々に投稿頂いた写真などを題材にしたビデオショーも開催され、 傑作に感心したり、爆笑の渦に包まれたりして、この探検旅行を振り返ります	宿泊:『ウルトラマリン』船内泊 食事:朝船内、昼船内、夕船内
15日目	ウシュアエア(08:00帰港) =《クルーズ会社・混載車》= ウシュアエア空港 →《国内線》→ ブエノスアイレス空港 =(空港移動・専用車)= ブエノスアイレス・エセイサ空港(23:55発) →《国際線》→	宿泊:機中泊 食事:朝〇
16日目	→《国際線》→ イスタンブール空港 →《国際線》→	宿泊:機中泊
17日目	→《国際線》→ 羽田空港(19:45着) ※宿泊はご希望により別途手配致します(支払い各自) ※空港～ホテルの移動は各自となります(ツアーリーダーも後泊する予定です)	【大阪・福岡・札幌着の方は後泊になります】
後泊	羽田空港 →《国内線》→ 各地 ※各地への国内線の手配は別途	



世界を見よう。やったことないことをやろう。地球をもっと歩こう。

一般の団体ツアーでは物足りなくなった個人で行ってみたいけど、慣れない地はちょっと心配
つまり、ツアーは不満、個人旅行は不安のあなた！

探

「こんな旅があったのか」
を追求します

交

旅人の交流の場を
つくります

心

旅人の好奇心と探求心を
満たします

仲

ココロの新発見と出会う
旅をお供します

ブループラネットツアーでは、上の4つをモットーに旅作りを行っています。
ぜひ一度交流の場にご参加して、旅の仲間を作ってください。

美しい自然と豊かな文化に恵まれた地球で、日常では味わえない体験をしたい。
そんな好奇心あふれる方をブループラネットツアーがご案内します。代表の今長谷啓享が自ら可能な限り現地調査と下見を行い、納得できる旅のみを企画。「自分が楽しいと思える旅しか作らない」を信条に、行き先・体験・過ごし方を設計します。企画から手配、現地案内まで一貫して担当し、参加者に合わせて柔軟に調整。大手にはない、自然や見どころをじっくり味わう旅を提供します。

※一部のツアーは除く



世界中の絶景を案内するネイチャーガイド
今長谷 啓享 (イマハセヒロユキ)

機械メーカーの駐在員としてベルギーとフランスに合せて10年を過ごす。学生時代より登山に目覚め、キリマンジャロなど世界各地の様々な秀峰を登頂。日本山岳ガイドとして多くのお客様を国内外の山に案内。2010年に世界の自然の旅を専門にしたブループラネットツアーを設立。会社の代表をしながら英語とフランス語を駆使して世界の絶景と自然を案内する旅人ネイチャーガイド

旅行代金
(羽田発着・1名様あたり)

船室タイプ	広さ	相部屋	1名部屋
エクスプローラートリプル	26.5㎡ / 3名	4,980,000円	設定なし
エクスプローラースイート	26.5㎡ / 2名	5,680,000円	8,980,000円
バルコニースイート	21.5㎡ + バルコニー	6,180,000円	9,880,000円

※燃油サーチャージ・空港税・港湾税・保険・飲み物代・チップ等は別途 ※相部屋は同性同士、日本人以外と同室になる場合あり

お申し込みについて
[重要]

- 旅行代金には羽田～ウシュアエアの航空運賃とクルーズ船の運賃、日程記載の食事を含みます。燃油サーチャージや空港税・港湾税、海外旅行損害保険、お飲み物代、船内チップなどは別途。
- 弊社には予め船室のアロット(予約船室)を確保しておりますが、クルーズ会社の都合で、長期間お申し込みが決まらない船室は返却、以後はお申し込みごとに空室確認が必要となります。南極クルーズは非常に人気が高く1年～半年前に予約で埋まる船室もございます。弊社はクルーズ会社と151日前までお取消料が発生しない特約(通常は181日前)を結んでおりますので、まずはご希望のクルーズ・船室の確保をお勧めします。

- 別途燃油サーチャージ(目安112,350円)、現地空港税(目安13,520円) 国際観光旅客税(1,000円)、羽田空港施設使用料(2,610円)、ウシュアエア港湾税(目安85,000円)アメリカドルの変動により「ご旅行条件(要旨)」に記載した為替サーチャージ調整が発生します。目安は2026/1/1現在です。各変更の場合がございます。
- クルーズ船の船室は相部屋でのお申し込みを承ります(エクスプローラースイート、バルコニースイート)。同室の方は同性の方ですが、日本人以外の方と同室になる場合がございます(現地到着後に判明)。
- 上級船室(デラックスバルコニースイート、テラススイート、オーナーズスイート等)はお問合せください。
- 国際線のビジネスクラスはお問い合わせください。ビジネスクラスの追加代金はお申込金と合わせてのお支払いとなります。また、お客様都合でのご参加取消の場合はツアー条件と別にビジネスクラスのお取消料が発生します。

- 歩行レベル：観光(上陸地では体力に合わせて散策をお楽しみください)
- 利用国際線航空会社：トルコ航空、エミレーツ航空(日程表はトルコ航空利用の場合)。
- 最少催行人員：6名(定員15名) ●食事：朝13食 昼11食、夕12食
- 船内チップは260アメリカドル/人(目安)を現地でお支払下さい
- 利用ホテル(シャワーのみの場合あり) プエノスアイレス：エンペラドルホテル、インターコンチネンタル(スタンダードクラス)
- クルーズ船内はシャワーとなります
- ツアーガイド羽田集合・解散にて同行(予定 今長谷啓享 ブループラネットツアー)

お申し込みに関して【必ずお読みください!】

- 南極上陸には外務省などの許可が必要です。こちらからお送りする必要書類にご記入後にご返送いただきます(出発の3 か月ほど前)。
- 相部屋希望の一人参加でのお申し込みも承ります。同室になる方はお申し込み順で可能な限り弊社ツアー内を目指しますが、順番・相部屋希望の人数により日本人以外の方との同室の場合もございます。
- ブエノスアイレスのホテルはクルーズ船と同じ部屋割りとなります
- ご予約には日本帰国時6か月以上有効なパスポート、お申込金は旅行代金の20%になります。
お申込金はお申し込みと同時にご請求させて頂き、ご入金の確認をもって旅行契約の成立となります。
- フライ & クルーズ旅行に適用される取消条件となります。お申し込みの際は海外旅行キャンセル保証付きの海外旅行保険の加入をお勧めします。

取消日(旅行開始の前日)起算)	151日前まで	150~121日前	120日前~91日前	90日前~出発以降・無連絡・不参加
取消料(旅行代金に対して)	無料	50%	75%	100%

- 海外旅行保険について(ツアーお申し込みの方には弊社より海外旅行保険のご案内を差し上げます)
遠隔地のため怪我や病気で緊急搬送が必要となった場合、高額な費用が発生します。治療・救済費用が3000万円以上の海外旅行保険への
ご加入がご参加条件となります。クレジットカード付帯保険は内容によらず該当とみなされません。

ご旅行条件(要旨) 詳細はお申し込み後にお渡しする旅行条件書(全文)を必ずお読みください。

この旅行は、神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)が手配する旅行であり、参加されるお客様は当社と受注型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。)を締結されることとなります。旅行契約の内容・条件は、本旅行条件書によるほか、別途お渡しする最終旅行日程表及び当社旅行業約款によります。

●旅行の申込み及びお支払

当社指定の旅行申込書に所定の事項を記入の上、おひとり様につき下記のお申込金を添えてお申込みください。

区分	申込金(おひとり様)
全てのお部屋	旅行代金の20%

電話等の通信手段による旅行契約の予約の申し込みを受け付けます。この場合、予約の時点では予約は確定しておらず弊社が予約の承認の旨を通知し申込書と期限内に申込金を提出していただきます。この期間内に提出されないときは、予約はなかったものとして取り扱います。また、旅行代金は当社が指定する期日(目安 出発日の120日前)までにお支払いいただきます。

●取消料

(取消条件は上記フライ & クルーズ旅行に適用される取消条件となります)

お申込みののち、お客様の都合によりお取消しになる場合、おひとり様につき次の取消料を申し受けます。

※各社の責任とならないローン、渡航手続きの事由によるお取消の場合も下記取消料をいただきます。

旅行契約の解除期日	取消料(おひとり様)
(1)旅行開始日の前日より起算してさかのぼって150日目にあたる日以降~121日目にあたる日まで	旅行代金の50%
(2)旅行開始日の前日より起算してさかのぼって120日目にあたる日以降~61日目にあたる日まで	旅行代金の75%
(3)旅行開始日の前日より起算してさかのぼって90日目にあたる日以降~当日まで、出発後及び無連絡不参加	旅行代金の100%

※旅行開始日はアルゼンチン時間の午前0時となります。時差の関係で日本時間は前日の正午となります。

●個人情報の取扱いについて

神戸新聞興産株式会社(以下当社と呼びます)は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡のためや運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させていただくほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。当社が取り扱うサービス・商品に関する情報をお客様に提供させていただくことがあります。これらの事業者への個人データの提供の停止を希望される場合は、お申し込みの際にお申し出ください。

●お買い物についてのご注意

●お買い物に際しましては、お客様ご自身の責任でご購入ください。●各社では、商品の交換や返品等のお手代いはいたしかねますので、トラブルが生じないように商品の確認及びレシートの受け取り等は必ずお客様ご自身で行ってください。●免税払い戻しの手続きは、その手続きをお土産店・空港等でご確認のうえ、ご購入品を必ずお手元にご用意いただき、お客様ご自身で行ってください。●ワシントン条約や国内諸法令により日本への持ち込みが禁止されている品物がありますので、購入にはご注意ください。

重要

- 基準日:このご旅行は2026年1月1日を基準としております。
- 旅行代金は2026年1月1日現在有効な航空運賃、クルーズ代金およびアメリカドルの為替レートにて算出しております。出発180日前のアメリカドル・為替レート(TTS)により旅行代金は為替サーチャージ調整を行います。ご了承ください。

為替サーチャージ

エクスペローラートリプル/スイート、バルコニースイート	1名部屋の場合
145円以上~150円未満/ドル → -160,000円(以後5円ごと -160,000円)	145円以上~150円未満/ドル → -270,000円(以後5円ごと -270,000円)
150円以上~160円未満/ドル → 0円(為替サーチャージ調整なし)	150円以上~160円未満/ドル → 0円(為替サーチャージ調整なし)
160円以上~165円未満/ドル → +160,000円(以後5円ごと +160,000円)	160円以上~165円未満/ドル → +270,000円(以後5円ごと +270,000円)

●世界探訪ツアー企画&現地同行・お問い合わせ・お申込み《受託販売》

福岡県知事登録旅行業第3-771 全国旅行業協会(ANTA)正会員

ブループラネットツアー【株式会社ブループラネット】

〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目4-78-305 総合旅行業務取扱管理者 今長谷啓享

TEL.092-406-6950 担当:今長谷(いまはせ) E-mail imahase@a-tabito.jp

《博多駅前オフィス》TEL 090-2851-0085 E-mail taira@a-tabito.jp 担当:平良(たいら)



●旅行企画・実施《旅行主催》

神戸新聞興産株式会社

神戸新聞旅行社

観光庁長官登録旅行業第1084号 日本旅行業協会正会員

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7

神戸情報文化ビル TEL. 078-362-7174

総合旅行業務取扱管理者/山田 陽介